

大宮地区

春の風物詩

「大宮地川第4回  
シロウオ祭り」開催

2月24日、はまぼう群生地駐車場を主会場として春の風物詩として知られるシロウオ漁とその味覚を楽しんでもらおうと地区振興会が開催し、多くの来場者でにぎわいました。地元シロウオ漁組合の協力で行われた漁体験には、遠くは阿蘇や菊池からの家族連



春の味覚をどうぞ。お味はどうでした？



にぎわう会場のようす

れ18組36人が参加。「四ツ手網」を使った昔ながらの漁を体験し、主会場では、来場者へ踊り食いがある舞われ、金魚すくいのボイを使ったシロウオすくいでは、泳ぎ回るシロウオを子ども達は上手にすくい上げ、歓声が沸き上がっていました。

また、シロウオのかき揚げ井や吸い物、地元特産品のイチゴやみかん、アオサなどの販売も大盛況で、この祭りでは体験できない高級魚シロウオを観て触れて味わって皆さん堪能されました。

女性のスポーツ大会

バケツ玉入れに挑戦!!

3月3日、大宮地区コミュニティセンターで「女性のスポーツ大会」が開催され、約80人が参加。まずは、入念にストレッチ体操を行い、アジャタの体験をした後、「バケツ玉入れ」競技を行いました。これは玉入れ競技を工夫した改良版で、遠い位置から玉入れのバケツが10秒ごとに3段階で競技者に近づいてきて、100個の玉をどれだけ入れることができるのかを競うゲームです。初めての競技で戸惑いながらも笑顔満面のスポーツ大会となり、1位から3位までを表彰した後、参加者全員に当たる福引きも行われ、笑い声が鳴り響くにぎやかな一日となりました。



ねらってエ〜

生活講座開催

エンディングノートの書き方講座

女性のスポーツ大会に引き続き、生活講座が開催され、約30人が参加しました。今回は、ワールドフレンズ天草の俣野智子氏を講師としてお招きし、「わたしのノート書き方」と題し、普段はあ

宮南地区

獅子島ウォークに参加

2月3日、宮南地区振興会役員15人で獅子島ウォーク2019に参加しました。

当日は、あいにくの雨となりましたが、みなさん元気にスタート。コースは、七郎山（標高393m）登り7km、下り6kmのコースで、急こう配の上り坂に四苦八苦しながらも頂上まで登りきると、ミカンのおもてなしがあり、疲れも回復。ゴール後にはタイヤやヒオウギ貝、焼酎などが当たる抽選会や地元の特産品が販売される「獅子島フェア」も



竜洞山健康ウォークお待ちしております

地域おこし  
協力隊だより



地域おこし  
協力隊の北野  
です。昨年末

で「タケノコ」の生産農家をしていましたのでお声掛けをいただき、2月6日にしんわタヤけ市場で生産者の方々に、タケノコの出荷方法をレクチャーしました。熊本市内の市場へ出すためのタケノコの選別、切り方、箱詰めまで、みなさん熱心に耳を傾け、すぐに実践されました。竹林の整備やタケノコの出荷などで相談がありましたら、北野までご連絡ください。



思わず熱弁しちゃいました

大多尾地区

鍋割山ウォーク

2月24日、大多尾のシンボルである鍋割山で「第2回鍋割山ウォーク」を開催しました。

これは、海・山を活かしたうるおいのある大多尾づくりを目指す中で、大多尾の自然の良さを体験していただくという開催しているもの。今回は、新たなコースであ

中田地区

県外へ視察研修

3月17日、中田地区振興会役員で獅子島・長島へ視察研修に行きました。

まず、中田港からフェリーに乗り獅子島を一周し、数年前にできた島のマーケット「獅子島屋」に入店。日常食料品と特産品が販売され、地域住民と観光客の両方に対応できる品ぞろえでした。続いて、長島に渡り、ブー

る鳥越峠(旧小宮地大多尾線)から鍋割山を目指すコース「ぐるっとコース」と、長野公民館から鍋割山を目指すコース「ゆるっとコース」で開催。参加者やスタッフを含め、総勢40人で見えた頂上からの眺めは絶景で、「大多尾に住んでいるが、初めて登りました」と話す参加者もいました。下山後は、スタッフが用意したおにぎりや豚汁が振るまわれ、最後に参加者全員が当たる抽選会も行われるなど楽しい一日となりました。



カシャッと一枚。よか景色！



住民に支持される獅子島屋

碓石地区

御所浦地区振興会来訪

1月18日、御所浦地区振興会役員が、碓石地区を研修のために訪れ、交流会が開催されました。碓石夏祭りの花火は何発打ち上げるのか、炭土着菌などの事業を始めるきっかけなどたくさんの質問がありました。

御所浦地区は、夏祭り、島♡あじマラソンなどを積極的に活動されて、見習うべき点も多く、有意義な研修会となりました。



御所浦地区振興会副会長の挨拶